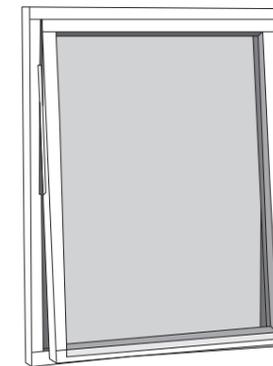


取付施工マニュアル



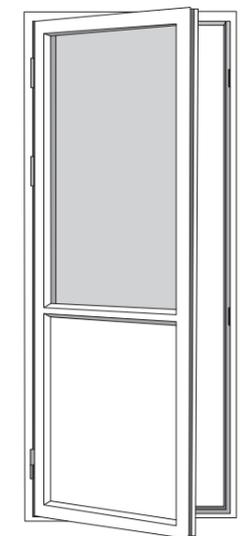
www.livingscandinavia.com
リビングスカンジナビア . コム



横軸回転窓



FIX 窓



テラスドア・両開きテラスドア

■ 使用上の注意事項

※本窓を使用する上で以下の注意事項を必ずお守り下さい。

警告



※取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定されるか、軽症又は物的損害が高い事を示しています。

- 開閉部分に手や指などをはさまないようにご注意ください。
開閉操作を行う時は、必ずハンドル(ノブ)をしっかり掴んでゆっくり行ってください。
- 強風時は必ず窓を閉め、ロックをしてください。
窓を開けたままにすると、突風等で窓が急激に閉じ、手や指などがはさまれ骨折などの危険があります。
- 万一ガラスが破損(ヒビ割れ)した場合、ガラスの破片の取り扱いには十分ご注意ください。
手や指等を怪我する危険があります。
- 窓はゆっくり開閉してください。
窓を開閉する際、机や台にのって開けたり、無理に外側に押し出すと、回転の反動により体をとられ、屋外へ放り出される危険があります。
- 回転窓を開放して使用する場合、小さなお子様がいるご家庭では、必ずチャイルドロックの掛かった状態に限定し使用してください。
障子が大きく開いた状態またはロックされていない状態で使用しますと、お子様の落下事故の原因となり大変危険です。
- 金具等で手を切ったり指をはさんだりしないよう、十分気をつけてください。
- 窓木部は、定期的なメンテナンスと点検が必ず必要です。(P7参照)
メンテナンスを怠るとカビ、汚れ、ほこり、塗装落ちが発生するだけでなく、木部のヒビや割れ、集成材の剥離、金物変形等を原因とする窓脱落の危険があります。開閉に不具合等がある場合、使用せず、施工業者にご相談ください。

注意



※取り扱いを誤った場合、使用者が重症を負う可能性は少ないが、障害を負う危険が想定されるか、物的損害のみの発生が想定される事を示しています。

- 窓の障子が施錠(ロック)されている状態の時は、無理に開閉しないでください。
窓本体、金具・ハンドルなどの破損の原因となります。
- 窓本体は、分解や改造をしないでください。
- 開閉方向以外の無理な開け方はしないでください。
窓本体の開閉不良または破損の原因となります。
- 窓のハンドルや丁番取付ビスやその他金具の固定ビスに緩みが生じていないか定期的に点検してください。緩んでいた場合は、ビスを締め直してください。

■ 納品時のご注意とお願い

◎納入条件は原則、現地車上渡しとなっております。
納入時前後、以下の点にご注意及びご協力をお願い致します。

- ・納入時、本体は非常に重量がありますので、最低4人(サイズ、物量によってはそれ以上)による車上よりの荷下ろしをお願いします。
- ・受領時、お手数でも運転手立会いのもと、商品の検品を速やかに行い、欠品、異常、破損等がないかご確認ください。特に商品梱包に異常や破損が見られる場合、念入りに検品をし、商品に異常や破損がある場合にはその旨、運転手に伝え、受け取らずに持ち帰ってもらってください。
- ・後日、商品の異常や破損を発見された場合は、納品日より一週間以内に弊社までご連絡ください。その際、原因が運送時、現場のいずれに起因するかの判断基準となりますので、状況の詳細のご連絡と、梱包材及び商品の厳密な保管をお願い致します。また、お手数ですが証拠写真(デジカメ画像推奨。携帯電話での画像では証拠能力がありません)等を撮っていただく対処が迅速になりますので、ご協力お願い致します。商品引き取り後の検品で明らかに現場でおきたと思われる異常や破損が発見された場合、有償となりますのでご注意ください。
- ・現場にて不要となった梱包材等は現場での処分をお願いいたします。

■ 重量表

横軸回転/FIX窓 重量表

枠外寸法	580	780	980	1180	1480
580	14kg	19kg	23kg	28kg	35kg
780	19kg	25kg	31kg	37kg	47kg
980	23kg	31kg	39kg	47kg	59kg
1180	28kg	37kg	47kg	56kg	70kg
1480	35kg	47kg	59kg	70kg	88kg

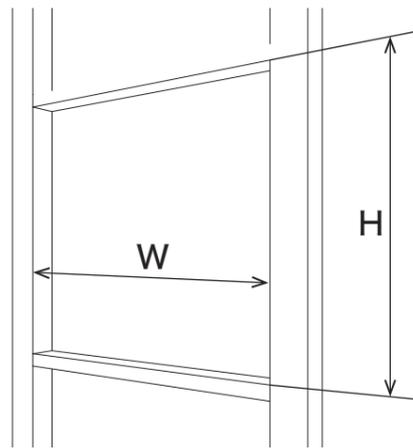
テラスドア 重量表

枠外寸法	780	1480
2080	90kg	170kg

■ 躯体開口部の確認 (共通)

躯体開口部の確認

・木製窓枠を取り付ける躯体の開口部サイズを確認してください。



窓の開口寸法

横軸回転窓				
型 式	06/06	06/12	08/08	08/12
枠外寸法	580×580	580×1180	780×780	780×1180

横軸回転窓				
型 式	12/06	12/12	15/12	15/15
枠外寸法	1180×580	1180×1180	1480×1180	1480×1480

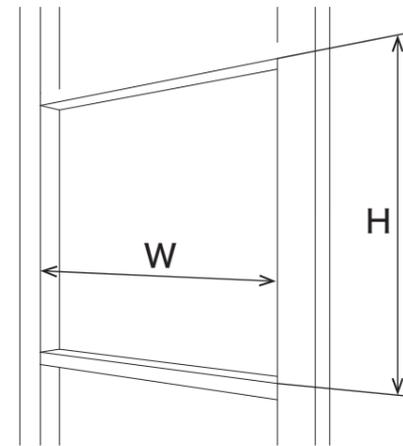
*国内在庫の型ガラスはコッツウォルドのみとなります。

フィックス窓					
型 式	08/08	08/12	08/21	12/12	17/21
枠外寸法	780×780	780×1180	780×2080	1180×1180	1680×2080

テラスドア (シリンダー付)		
型 式	08/21-21	15/21-21
枠外寸法	780×2080	1480×2080

■ 取付方法①(共通)

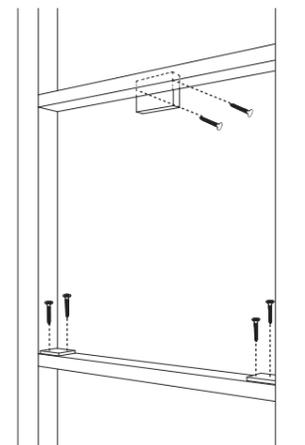
1. 躯体開口部の確認



詳しくはP2を参照ください。

2. 水平確認、スペーサー・仮止めプレートの取付

・開口下部の水平を、レーザーや水平器を用いて確認し、スペーサー、倒れ止めプレートを取付けます。



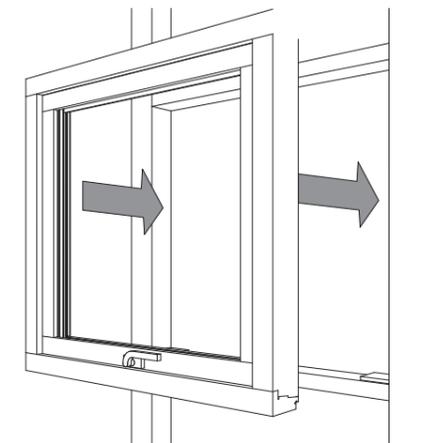
スペーサー取付詳細

倒れ止め部材取付詳細

●開口部の両サイドに90×90mm角、厚さ8～10mmのスペーサーを釘で固定します。

●開口上部側に、窓設置時の倒れ止め用部材(外側への窓の落下防止が目的、木片で可)を釘止めします。

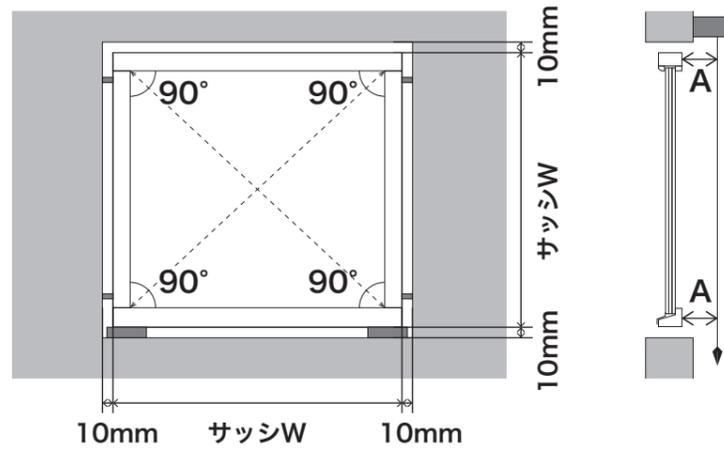
3. 木製窓の設置



・木製窓を開口部に設置します。
・窓サイズが大きいものは、重量がありますので、必ず2人以上で作業を行ってください。

■ 取付方法②(共通)

4. 位置決め

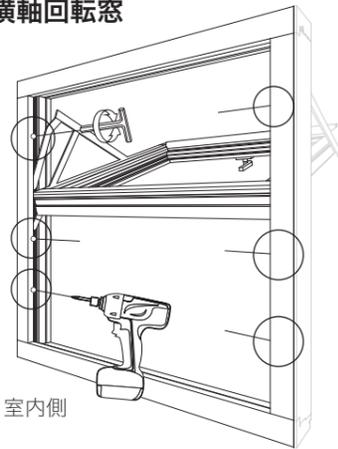


- ・構造体と窓等の隙間は四方 10mm 程度確保してください。
- ・取付は垂直・水平・対角の確認を必ずし、枠のネジレがないようにチェックしてください。
- ・取付時の入念な調整が重要なポイントです。
- ・精度の高い取付が将来にわたってスムーズな開閉動作を可能にします。

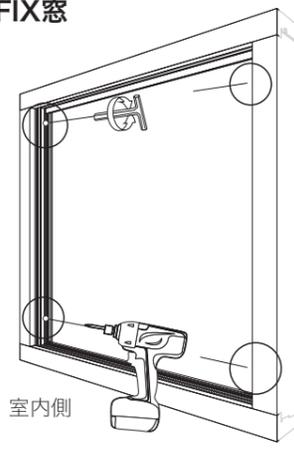
☒ 水平 ☒ 垂直 ☒ 対角 ☒ ネジレ

5. フレームスクリュー締めと、ビスの仮止め

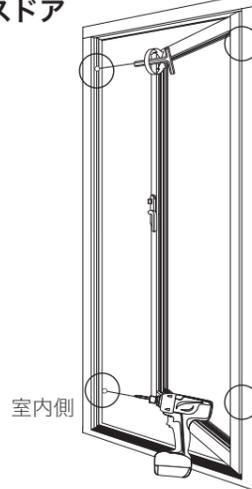
横軸回転窓



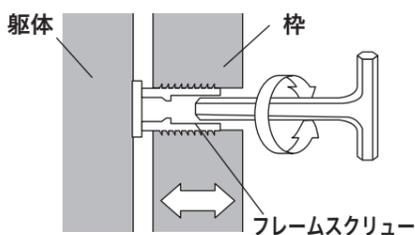
FIX窓



テラスタドア

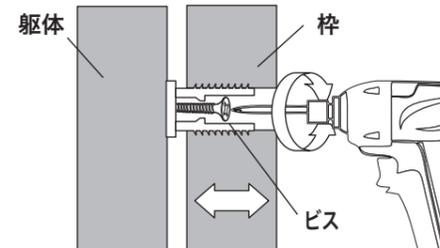


①フレームスクリュー締め



- フレームスクリューを10mmレンチで躯体に当たるまで押し出します。

②ビスの仮止め(左右のみ)



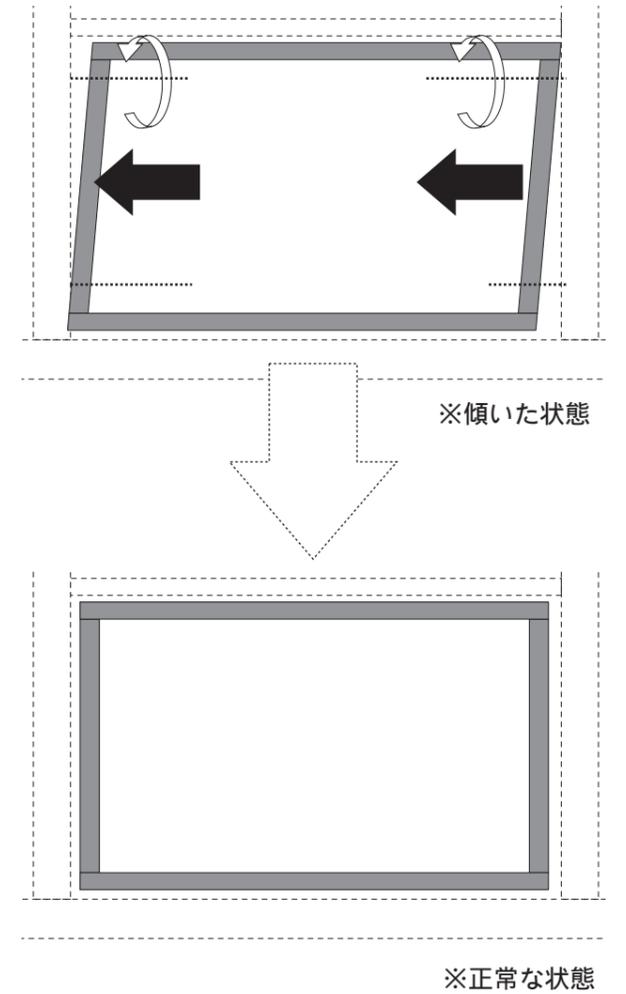
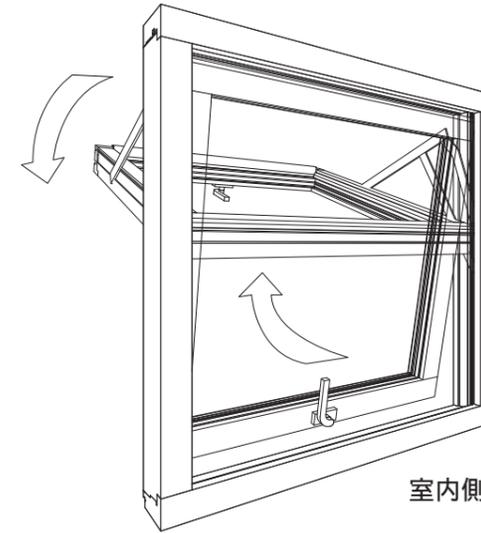
- 左右の縦枠のみ、ビスで仮止めします。後でフレームスクリューの調整をしますので、ビスを締め切らないようご注意ください。

■ 取付方法③(共通)

6. 開閉調整

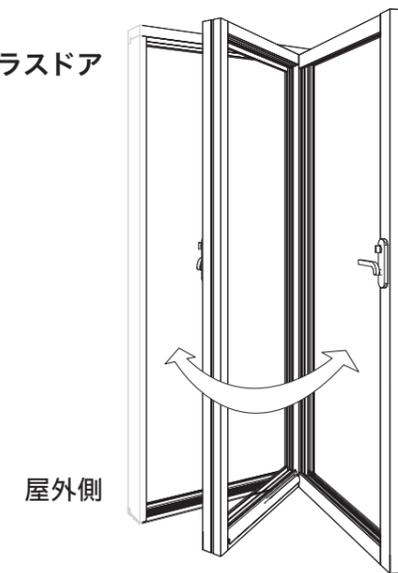
- ・仮止めの後、窓の開閉・回転がスムーズに行われるよう、再度枠のゆがみや全体の水平・対角を調整し、出入りを決定します。

横軸回転窓



- 10mmレンチでフレームスクリューを回し、調整を行います。
例:フレームスクリューを時計回りに回すと、枠と躯体のスキマが小さくなります。

テラスタドア



7. ビスの本止めと、ホールキャップの取付

- ・ビスの本止め、ホールキャップの取付、倒れ止めの部材の取り外しを行います。

8. 最終開閉確認、躯体と木製窓枠間の断熱処理～施工完了

- ・正しい施工が行われたことを確認してください。
- このとき、取扱説明書にもとづき一通りの操作を行い、安全を確認してください。
- ・窓本体を固定後、断熱欠損のないようにグラスウールまたは発泡ウレタンを充填して下さい。

参考納まり図(テラスドア)

